

《交通弱者の事故防止》 ゆずり合い 心の余裕が 事故防ぐ

《子ども・高齢者の横断に備え、「かもしれない運転」を》

- 停車中の車両の間から、小学生が横断してきた
- 左折する乗用車の陰から、高齢者が横断してきた
- バス停のバスの陰から、子ども・高齢者が横断してきた

《「死角」に隠れた、自転車等に備え、「かもしれない運転」を》

- ハンドル操作の前に、確認と減速
- 右左折時は、交差点の手前から確認
- 「歩道」を通過する時は、「歩道の手前」で、「一時停止」

そろそろ自転車が・・・自転車のふらつきや転倒に注意！
見かけたら距離を空けましょう

漫然運転、居眠りに注意しましょう **2時間走行15分休憩**！

構内事故・バック事故の根絶

日没前後の「薄暮時間帯」は注意！ 歩行者を見落とさないように気を付けましょう！

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

「信号をよく見ていなかった」 信号交差点 軽自動車と自転車が衝突

自転車の男性が意識不明の重体

軽乗用車のフロントと自転車の側面が衝突

目撃者の証言：軽乗用車は、赤信号で交差点に進入したとみられています

◇見落とすな！ 『赤信号』◇

◇黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」◇

◇交差点手前で、黄色信号の場合は、加速しないで停止する◇

2025/4/3(木)

3日午前8時前、兵庫県の市道信号交差点で、東に向かっていた軽自動車と南に向かっていた自転車が衝突しました。軽乗用車のフロント部分と自転車の側面がぶつかり、自転車の50代の男性が頭などを強く打ち、病院に搬送されましたが、意識不明の重体です。警察は軽乗用車を運転していた男性（21）を現行犯逮捕しました。警察の調べに対し男性は「信号をよく見ていなかった」「自転車と衝突したことに間違いない」と容疑を認めているということです。目撃者の証言などから軽乗用車は赤信号で交差点に進入したとみられ調べています。

午前3時 横断歩道や信号機のない市道 横断中の男性が、乗用車にはねられ意識不明の重体

◇夜間、早朝は、歩行者・自転車を見落としやすくなります◇

◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と・・・漫然と運転することは危険です◇

◇夜間は、歩行者が見えづらくなるので、「ハイビーム」を活用しましょう◇

2025/4/3(木)

3日午前3時半ごろ、熊本県の横断歩道や信号機のない市道で、横断していた男性（29）が30代の女性が運転する乗用車にはねられ、頭を強く打ち意識不明の重体です。現場は片側2車線の直線道路。警察が運転していた女性に話を聞くなどして、事故の原因を調べています。

午前9時 信号のない交差点 右折の乗用車にはねられ 歩いていた男性、死亡

◇交差点の右折は・・・十分に余裕を持って、直進車・歩行者に注意しましょう◇

◇ショートカット右折をしない（道路交通法にも禁止）◇

2025/4/3(木)

1日午前9時10分ごろ、埼玉県の信号のない市道交差点で、右折の乗用車にはねられ、歩いていた70代くらいの男性が搬送先の病院で死亡が確認されました。警察は乗用車の女性（58）を現行犯逮捕しました。